

ハエボ

NUEVO

複合耐病性で果実肥大が早い省力型品種



雌花の連続性が高い!!

「つる下ろし」栽培可能
果実肥大性 良好!!
うどんこ病・褐斑病・べと病に強い!!

詳しくは
コチラ↓



ハエボの3大特徴

- 1 子枝の**ストレート「つる下ろし」栽培**が可能
※草勢が明らかに強い場合、孫枝への更新を検討する
- 2 徒長しにくく**果実肥大が良い**ため実を引きずりにくい
- 3 雌花の連続性が高く**果実の安定性が抜群**

雌花率

時期	8月定植	2月定植
主枝	60~70%	90~100%
子枝	90~100%	90~100%

適応作型

○ ○ 播種期 □ □ 定植期 〓 収穫期

作型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
半促成		○	○	□	〓	〓	〓	〓				
抑制							○	○	□	□	〓	〓
越冬	〓	〓	〓	〓	〓	〓	○	○	□	□		〓

収量

雌花率が高く、枝がゆっくり安定して発生するため
山谷が少なく安定して収穫可能。

栽培 Point 整枝

つる下ろし栽培：下段～中段は1節で摘芯し、上段4本から力枝を伸ばす。
もしくは下段・上段から力枝を2本伸ばし中段は1節で摘芯を行う。

摘芯栽培：高温期～低温期に向かう場合、子枝は1節摘み。
低温期～高温期に向かう場合、子枝は下段・上段1節摘み、中段2節摘み。孫枝は半放任を基本とする。

栽培 Point その他

複合耐病性品種ではあるが
病気予防を考えて早めに防除する。

果実

項目	特性
果形	整った円筒形で果揃いが良い
果色	鮮緑色
果長	100gで21~22cm
食味	肉厚で歯切れがよい

草姿

項目	特性
主枝	茎がゆっくり伸長し、がっしりとした生育をする
子枝	節間は中位。各節に中太の枝が確実に発生する
孫枝	節間は中位。中太の枝がゆっくりと発生する
葉	淡い緑色でやや大葉

耐病性

うどんこ病、褐斑病、べと病に強い

おすすめ台木 **黒竜・昇竜**